

研究テーマ:「聞くこと・話すこと」に対する苦手意識をなくすための指導の工夫

所属 土佐山田町立鏡野中学校

氏名 北 千賀子

R G J H 8

1 研究の背景

2 年生 4 クラスの週 1 時間の国際理解の時間を担当している。この 4 月から初めて教える生徒たちであり、また私が他学年に所属していることもあり、この生徒たちと触れ合う時間は、非常に限られている。この国際理解の時間は、生徒たちにとって 1 年の時にはなかった唯一の A L T との授業であり、少しでも聞くこと・話すことに慣れさせることができればと願っている。

2 リサーチ・クエスチョン

「聞くこと・話すこと」に対する苦手意識をなくすためには、どうしたらよいか。

3 予備調査

① 授業観察の結果

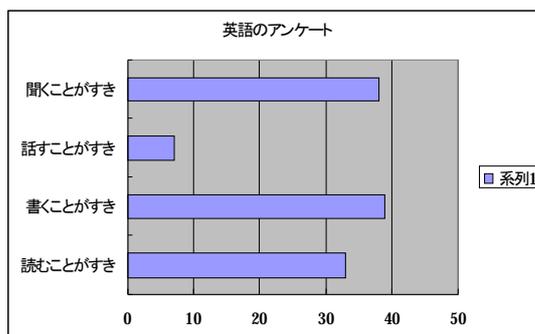
どちらかという、おとなしく静かな授業態度であるが、「英語は聞き取れない」と初めから決めつけているような雰囲気が感じられた。4 月当初の生徒の反応は、パニック状態であった。

② 生徒の英語学習意識

4 技能に関する意識調査を実施した。(4 月)

③ 英語力を示すデータ

CRT (4 月)



全国比 (全国 = 100)

・領域別	聞くこと	話すこと	読むこと	書くこと
	94	79	93	90

・小領域別では、「基本的な話し方を理解すること」「考えや気持ちを正しく伝えること」が特に低かった。

4 仮説の設定

仮説 1 簡単な英語を繰り返し使い、Q&Aの時間を増やしていけば「聞く・話す」ことに対する苦手意識を減らすことができるのではないか。

仮説 2 英語を話さざるを得ないような場面を設定することによって、「話す」ことに対する抵抗を減らすことができるのではないか。

仮説 3 全部を聞こうとするのではなく聞くポイントを示せば、A L T の話す英語が少しずつ聞き取れるようになるのではないか。

(実践の方法)

- ・毎時間、授業の最初に簡単な Q&A や、A L T の Show & Tell を実施する。
- ・生徒全員に英語で簡単なスピーチをする場を与え、また、Q&A を行う。
- ・Daily Conversation Sheet を作成し、毎時間練習する時間を取り、それを Interview Test につなげていく。

5 計画の実践

- 4月・・・4技能に関する意識調査
- 5月・・・全員英語で自己紹介
- 5～6月・・・**Daily Conversation Sheet** を作成し練習
- 6月末 **Interview Test** を **ALT** と実施
- 9月・・・**Daily Conversation Sheet** を作成し練習
- 10月・・・**Interview Test** を **ALT** と実施
- 11月・・・**Show & Tell** を実施し、その後 **ALT** との **Q&A**
- 12月・・・クイズ大会、意識調査

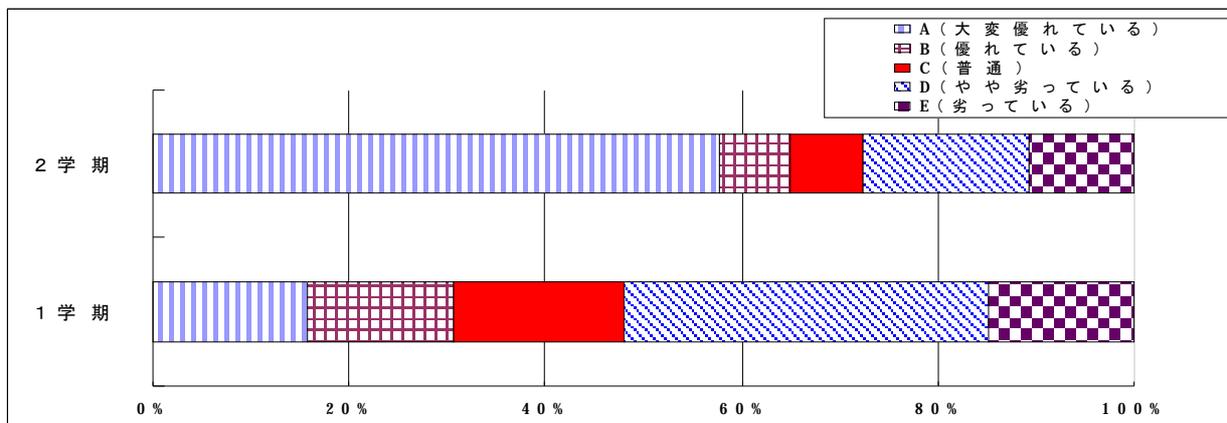
6 結果の検証

仮説 1 繰り返すことによって、簡単な質問に答えられるようになった生徒が増えてきたが、何人かの生徒はまだ「できない」と決めつけている傾向がある。

仮説 2 最初は人前で英語を話すことや、**ALT** と 1対1 で会話することが初めてであり、極度に緊張し、良い結果が得られない生徒がかなりいたが、少しずつ慣れてきている。

仮説 3 リスニングポイントの数を少なくすることと、わからないときは何回か繰り返して **ALT** に言ってもらうことによって、少しは上達していると思われる。「ここだけは聞き取れた」という自信を持たせることができた。

Interview Test の結果より：



2学期末のアンケート結果より：

- 聞くこと： 「ある程度あるいは少し聞き取れるようになった」と答えた生徒・・・103名(84%)
「変わらない」と答えた生徒・・・17名(14%)
- 話すこと： 「ある程度あるいは少し話せるようになった」と答えた生徒・・・73名(59%)
「変わらない」と答えた生徒・・・30名(24%)
「話すのはいやだったが、あまり気にならなくなった」・・・21名(17%)

7 成果と課題

授業時間が限られているので、前時にやったことを忘れることが多く定着しづらかったが、少しずつ苦手意識を取り除くことができつつあると思われる。ただ、「聞くこと」に比べて、「話すこと」に対する苦手意識は強く、継続して指導していかなければならない。また、英語学習に自信をなくしている生徒、わからないと決めつけている生徒への手だて(勇気づけ、自信を持たせる工夫)がまだ不十分であるので、一人一人を大切にしたい個別指導を心がけていきたい。

